

# 第15回 夢・未来 熊谷ジュニア議会が開催されました

令和2年11月14日、熊谷市議会本会議場で、第15回夢・未来熊谷ジュニア議会が開催されました。市内の16の中学校から、代表として選ばれたジュニア議員が、市政について感じていること、疑問に思っていることを、堂々とした態度で質問し、市長をはじめ、副市長、教育長、担当部長が答弁しました。

◆広報広聴課 TEL 内線 206



新型コロナウイルスの影響で、例年実施しているワークショップを行うことができず、各学校で動画を視聴しての自主学習となりましたが、それぞれのジュニア議員が市政の取組について学び、考え、当日は堂々とした態度で質問しました。市政に関する貴重な意見は、これからの市政運営の参考にさせていただきます。

市報では、ジュニア議員からの質問とこれに対する答弁、そしてジュニア議会を終えての感想を抜粋して紹介します。

ジュニア議会議員名簿

(敬称略)

学校名	議員氏名
荒川中	岡村 悠希
	武田 葵
富士見中	馬場 佳帆
	松浦 誓也
大原中	阿久津 なつの
	坂本 壮吾
熊谷東中	多田 優樹
	宮澤 由依
玉井中	加藤 ひな美
	鈴木 悠太
大麻生中	松井 琥太郎
	吉際 里咲
中条中	石井 浩樹
	江森 舞
吉岡中	安部 慧星
	西澤 こはる
別府中	栗田 かのん
	新堀 剛琉
三尻中	久保田 真紘
	白子 輝
奈良中	大澤 純大
	松崎 里沙
大幡中	磯部 真慶
	戸嶋 花歩
大里中	石倉 優輝
	杉山 美月
妻沼東中	鈴木 陽介
	渡辺 夢楓
妻沼西中	内田 美空
	小川 翔
江南中	石嶋 禮達七
	藤野 蓮

災害の発生に備えて、地域ごとに避難の心得や目安を共有する機会を設け、避難訓練を行い、日頃から、地域でのつながりを保ち、いざというときに助け合って避難できる体制を作るのはいかがでしょうか。



大きな災害は、毎年各地で発生しており、今後も台風や地震への備えが必要です。そのため、各地域の自主防災組織は、「自分たちの地域は自分たちで守る」ため定期的に防災訓練を行っています。また、ある地区では、独自の「地区防災計画」を策定し、避難行動や避難所生活などに備えています。それらの訓練を通して近所付き合いが深まり、お互いに助け合う「共助」の精神による地域防災力が高まると思いますので、地域の防災訓練に参加するなどして、防災について考える機会を作っていただきたいと思います。

小中学生が埼玉武蔵ヒートベアーズの選手に野球を教えていただくことで、野球人口を増やすことができないでしょうか。

昨年の6月には、野球を通じて更に地域を盛り上げていきたいという考えの下に、熊谷市と埼玉武蔵ヒートベアーズが相互に連携・協力していくためのフレンドシップ協定を新たに締結しました。プロの選手による野球教室などの取組がきっかけとなり、野球に興味を持ったり、好きになったりする子どもたちが増えていくことで、野球人口の増加や、スポーツによる活力あるまちづくりの推進につながっていくと考えていますので、ヒートベアーズと相談しながら、連携・協力して進めていきたいと思っています。



温暖化対策のため「エコ検定」や「エコ時計」などにより、成果を「見える化」してはいかがでしょうか。



熊谷市で策定した「地球温暖化対策実行計画」の取組の一つとして、皆さんにも小学6年生の時にキッズISOプログラムに取り組んでいただきました。その成果として、1週間で約3トン、1日に皆さんの学校の一(ひと)教室分のCO<sub>2</sub>削減効果がありました。いかにして取組を継続していただくかが課題となっています。温暖化対策には、市民一人ひとりの皆さんの協力が不可欠です。そのために目標や成果の見える化は、とても大事な手法であると思いますので、温暖化対策にもっと興味を持って取り組めるよう、「エコ検定」や「エコ時計」などもこれから検討したいと思っています。

ジュニア議員感想

- ◆ 人が集まる市街地だけでなく、熊谷市全体に目を向け、その地域ならではの課題や改善点を先生やジュニア議員と話し合い、未来の熊谷につながるような質問を考えました。
- ◆ 他のジュニア議員の様々な視点での質問・意見は聞いてとても楽しむことができ、熊谷市についても理解を深めることができました。
- ◆ 貴重な体験をさせていただき、人前でも自分の意見を堂々と話せるようになりました。今後もずっと、ジュニア議会を続けてほしいです。



富岡 清 熊谷市長



ジュニア議員の皆さんから、まちの未来に関する様々な質問や提案を頂きました。ジュニア議会を通して、議会や市政について学んだこの機会を大切に、これからも、まちづくりに積極的に関わってほしいと思います。これからの学校生活でも、リーダーシップを発揮し、熊谷市を盛り上げてくれることを期待しています。



# ジャパンラグビートップリーグ 2021 1st stage ホワイトカンファレンス

ファースト ステージ

ジャパンラグビートップリーグ2021が熊谷ラグビー場で開催されます。2022年に新リーグ開幕予定のため、今大会が最後のトップリーグとなり、国内最高峰の熱戦が繰り広げられます。

## 熊谷ラグビー試合日程

◆ラグビータウン推進課 TEL 内線 345

日付	キックオフ	対戦カード	会場
1/17(日)	14:00	パナソニック ワイルドナイツ VS NEC グリーンロケッツ	熊谷ラグビー場 Aグラウンド
1/31(日)	14:00	パナソニック ワイルドナイツ VS ヤマハ発動機ジュビロ	
2/28(日)	14:00	パナソニック ワイルドナイツ VS 日野レッドドルフィンズ	

※ 4月以降 2nd stage が開催予定

## チケット情報

インターネット (TicketRUGBY、チケットぴあ) のみでの販売になります。

◆日本ラグビーフットボール協会チケットナビダイヤル

TEL 0570-02-9551 (火・日曜日、祝日を除く 10:00 ~ 18:00)



## 1月の熊谷らぐ人 パナソニック ワイルドナイツ 坂手淳史主将



### ●ワイルドナイツの魅力

激しいディフェンスで相手のボールを奪い、一気に攻めるというスタイルがワイルドナイツの伝統であり魅力です。今シーズンもそのディフェンスを継承しながら、みなさんに迫力あるプレーをお見せしたいと思います。

### ●坂手選手のこんなプレーに注目

ディフェンスで体を張ることが多いので、ディフェンスのタックルを見てほしいです。そのほかにも、チームの多彩なアタックの中で、いろんなところに顔を出そうと頑張っています!

### ●ラグビー以外に得意なこと、好きなこと

コロナ禍で少し料理をするようになって、食べるのが好きな、チャーハンや野菜炒めをよく作っていました。今までほとんど料理をしなかったから、伸びしろしかなかったですね。(笑)

### ●ファンからなんと呼ばれたい?

好きに呼んでください! いろんな呼ばれ方をされています!

◆ラグビータウン推進課 TEL 内線 345

ラグビータウン熊谷の情報を発信する「熊谷へラグビーを見に行こう」ホームページでは「熊谷らぐ人(びと)」として、定期的にパナソニック ワイルドナイツの選手インタビューを掲載しています。

## 読んで 当てよう! 市報クイズ



### 今月の問題

次の〇〇〇〇に当てはまる言葉をお書きください。

市内の16の中学校から選ばれた〇〇〇〇議員が、第15回夢・未来 熊谷〇〇〇〇議会で市政についての質問をしました。

### アンケート

Q1 今月号市報の感想をお書きください。

Q2 取り上げてほしい内容があればお書きください。

### 応募方法

ハガキまたはEメールに、住所・氏名・年齢・電話番号・今月の問題とアンケートの回答を必ず記入し、1月26日(火)までにご応募ください。(一人につき一通) ※回答がないものは無効となります。

《応募先》〒360-8601 宮町二丁目47番地1 熊谷市広報広聴課  
☒:kohokocho[アットマーク]city.kumagaya.lg.jp

※当選者の発表は、プレゼントの発送をもって代えさせていただきます。

### 今月のプレゼント

#### 店舗外観



お店の方からひとこと  
熊谷初のおにぎり専門店です。  
駐車場あり。

おにぎり沢乃の『お買物券500円分』を20人にご提供します!



二列(左から)  
高菜明太子、シャケいくら、卵黄肉そぼろ



#### 【店舗情報】

おにぎり沢乃 銀座店  
住所: 熊谷市銀座 2-10-2  
電話: 048-598-8091  
営業時間: 10:00 ~ 17:00  
定休日: 土曜日

### 11月号の正解

「くまろけ」または「バスロケーションシステムくまろけ」 ◆応募総数 49 通中 正解 45 通



映画の力を信じて、今の自分にできることを  
入江 悠 さん(県立熊谷高等学校出身)  
映画監督



映画監督としてのルーツ

幼少期に通っていた学童保育で、定期的にミニ映画の上映会があり、私の映画好きはそこから始まっています。その後も、映画館や図書館に通い映画に触れる学生生活を過ごし、進路を決める頃には「映画を撮

る仕事かしたい」と考えていたので、日本大学芸術学部映画学科に進み、映画監督の道を選びました。

作品をつくることは、自分を知ること

映画を撮り始めた頃は、手探りでもがきながら撮影する日々を過ごしていました。特に20代の頃は、毎日悶々とした気持ちで、どうしたら映画監督になれるのか、映画を通して表現したいものは何なのかということを考えてながら、作品や自身自身と向き合っていたことを覚えていきます。

そんな中、27歳の時に「これが駄目なら諦めよう」という思いで「SRサイタマノラッパ」という自主制作映画を撮影しました。埼玉の東北を舞台に、夢を諦めない若者の姿を描いたこの作品が、国内外から高い評価を受けました。中でも言語を越えて海外で評価されたことは、自分の映画が普遍性を持った作品であることに気付き、映画の道を進んでいく上での自信につながりました。

助け合いながらつながっていききたい

これまで映画監督として様々

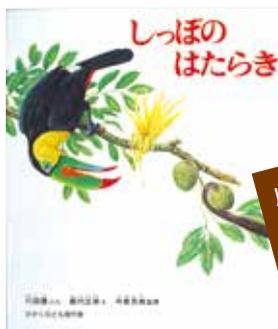
な作品に携わってきましたが、新しい一歩を踏み出すために、9年ぶりとなる自主制作映画「シシシシの娘」を制作しています。

この作品は、コロナの影響で客足が遠のき、経営に苦しむミニシアターに人を戻したいという思いからスタートしました。みんなで助け合いたいという思いや、表現したいというエネルギーを作品に込めながら映画を完成させ、今年夏の全国ミニシアター公開を目指しています。

今回、熊谷市でも撮影を行い、青春時代を過ごした熊谷の変わらない風景や、お世話になった人に再会する喜びがありました。離れたからこそ感じるつながりを大切にしながら、これからも誰かの心に届く作品を作っていきたいと思っています。



撮影中の様子



『しっぽのはたらき』

市立熊谷図書館  
～絵本の時間です～

その15

絵本は子どもが最初に出会う総合芸術といわれ、日本を始め世界中で多くの絵本が出版されています。「絵本」と一言でいっても、赤ちゃんから小学生、広くは大人まで対象は様々。

ここでは、子育てや孫育てで読み聞かせを楽しんでいただきたい絵本をご紹介します。

1969年、子どもに良い科学絵本をという目的で、月刊「かがくのとも」が創刊されました。その第1号がこの『しっぽのはたらき』です。科学というと、宇宙の謎や細菌などの難しい内容かと思いきや、テーマは「しっぽ」。動物園関係者、動物学者などが内容に関わり、絵も動物の毛一本一本にこだわった動物画で知られる藪内正幸氏によって描かれています。

猿や犬、イルカやおなじみのトカゲまで、いろいろな動物のしっぽの働きを解説しています。絵本では前のページにしっぽが描かれ、ページをめくると続き絵でしっぽの持

ち主が現れます。原画では動物の体は1枚の絵に描かれています。絵本にする段階で分けた変わった割り振りです。「もっと知りたいと思うのが科学」という科学の原点を、その道の達人たちが集結して子どものために絵本にしたのでしよう。

市立図書館では、『しっぽのはたらき』原画展を開催します。本になる前の、画家が描いた実物の原画を、絵本と比べながらぜひ親子で楽しんでください。

※詳しくは24ページをご覧ください。

◆市立熊谷図書館 TEL 048-525-4551

川田健 ぶん  
藪内正幸 え  
今泉吉典 監修  
福音館書店

人口と世帯

●令和2年12月1日現在(対前月比)

■人口 195,476人(-168) 男 97,756人(-66) 女 97,720人(-102) ■世帯 87,706(+1)

「市報くまがや」1月号は、73,800部作成し、広告料収入を差し引いた印刷・製本に掛かる市の負担は、1部当たり17円です。

「市報くまがや」は、再生紙を使用しています。